

3 東私振第181号
令和3年7月29日

各 学 校 長 様

公益財団法人東京都私学財団
事務局長 山 浦 拓 也
(印章省略)

令和3年度東京都市英資金奨学生の特例募集について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
本年4月以降に家計急変があり修学困難となった方を対象に、下記のとおり特別募集を実施します。貴校の学生・生徒にお知らせくださるよう、よろしくお願いいたします。

記

- 1 対象学種・学年
高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む)、高等専門学校、専修学校(高等課程・専門課程)の全学年
- 2 募集受付
随時 <令和4年3月15日(火)まで>
- 3 貸付月額

学 種	国・公立	私 立
高等学校(注1)・高等専門学校	18,000 円	35,000 円
専修学校(高等課程)(注1)	—	35,000 円
専修学校(専門課程)	45,000 円	53,000 円

(注1) やむを得ない事由により自宅外から通学する生徒には、貸付月額の増額あり。

- 4 家計急変の対象事象 (募集年度内に発生したものに限る。)
 - ① 生計維持者が失職、破産、死亡、離別した場合
 - ② 病気、事故、災害、経営不振その他の事由により、世帯の家計支出がそれまでの年収の概ね1割相当以上増大した場合、又は世帯の家計収入がそれまでの年収の概ね1割以上減少した場合
 - ③ 緊急に奨学金の貸与が必要であると校長が認める場合※上記①及び②は、その事象が明らかに見込まれる場合を含む。
※新型コロナウイルス感染症に係る影響で家計急変があった場合も対象とする。
- 5 貸付期間
家計急変の対象事象が発生した日(令和3年4月1日以降)の属する月から正規の修業年限が終了する月まで
- 6 選考基準
 - (1) 勉学意欲……勉学の意思があり、学業を確実に修了する見込みがあると校長が認めらる者を選考対象とする。
 - (2) 家計状況……上記4「対象事象」の証明(③の場合は、校長発行の「状況確認書」の提出)があり、一般募集の選考基準を満たすこと。

《問い合わせ》

公益財団法人東京都私学財団 振興部育英資金課
TEL : 03-5206-7929 / FAX : 03-5206-7927
E-mail : main@shigaku-tokyo.or.jp

東京都育英資金（特別募集）の概要（令和3年度）

1 申込要件

		特別募集の要件	備考
対象	学種	高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む）、高等専門学校、専修学校（高等課程・専門課程）	一般募集と同じ
	学年	全学年	
借受け資格（※）	住所要件	本人、保護者（税法上の扶養者）が共に都内在住	対象事象に該当し、一般募集の選考基準を満たすこと ①及び②は、その事象が明らかに見込まれる場合を含む
	学校所在地	・高校、専修（高等）は学校所在地要件はなし ・高専、専修（専門）は都内に限る	
	学業要件	勉学意欲がある者	
	家計急変の対象事象（家計基準）	4月以降に発生した対象事象に限る ① 生計維持者が失職、破産、死亡、離別した場合 ② 病気、事故、災害、経営不振その他の事由により、世帯の家計支出がそれまでの年収の概ね1割相当以上増大した場合、又は世帯の家計収入がそれまでの年収の概ね1割以上減少した場合 ③ 緊急に奨学金の貸与が必要であると校長が認める場合 連帯保証人2名 ・申込時1名 ・貸付終了時1名追加	
貸付期間	提出書類	1 東京都育英資金貸付申込書 2 住民票 3 令和3年度住民税課税（非課税）証明書 4 東京都育英資金口座振込依頼書 5 家計急変を証明する書類	一般募集と同じ
貸付期間		家計急変の対象事象が発生した日（令和3年4月1日以降）の属する月から正規の修業年限	

2 貸付月額

学種	国・公立	私立	備考
高等学校（注1）・高等専門学校	18,000円	35,000円	一般募集と同じ
専修学校（高等課程）（注1）	—	35,000円	一般募集と同じ
専修学校（専門課程）	45,000円	53,000円	一般募集と同じ

（注1） やむを得ない事由により自宅外から通学する生徒には、貸付月額の増額あり。

3 その他

・ 申込書裏面の奨学金の希望理由欄、学校の推薦所見欄やその他任意の書式で、家計急変の具体的な事由、経過等を記入してください。